



2012 年度 英国学派研究 第2回研究会

◇報告題目および報告者：

・第1報告 (10:00-12:00)：

「国際社会論の理論的妥当性—EU の外交政策に焦点をあてて—」(仮題)

李・エイシュ (明治大学・助手)

・第2報告 (13:00-15:00)：

「核拡散をめぐる秩序と正義—ブルの問いかけとその回答」(仮題)

佐藤史郎 (大阪国際大学・講師)

○日時：2012 年 12 月 15 日 (土)

10 時—15 時 (終了予定)

※間にお昼休憩挟む (12 時—13 時)

○場所：明治大学リバティタワー 大学院棟 19 階 119C 教室

※1 階よりエレベーターで 17 階。その後、隣の大学院用エレベーターに乗換

JR お茶の水駅、地下鉄神保町駅等より徒歩約 5 分
詳細は下記大学 HP を参照

http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html



○主催：明治大学・英国学派国際関係理論研究プロジェクト

- ・明治大学 2012 年度若手研究 (研究・知財戦略機構)
研究タイトル：「国際社会は『存在』するのか—英国学派の理論検証と発展可能性の検討—」
- ・研究代表者：明治大学政治経済学部・助手 角田和広
問合せ先：tribune1112005@yahoo.co.jp (研究代表者宛)
- ※参加費・資料代無料 ※本研究会は日本語と英語で行われます
- ・共催：英国学派とポスト西洋型国際関係理論研究プロジェクト
科学研究費助成事業 基盤研究 (C)：23530204 研究代表者：立命館大学・教授 佐藤誠
「共生と脱覇権の国際秩序像—英国学派国際関係論による包括的検討」